

(仮称)米沢市新総合計画(案)

【概要版】

『ひとが輝き創造し続ける
学園都市◇米沢』を目指して



平成 27 年 7 月

米沢市

はじめに



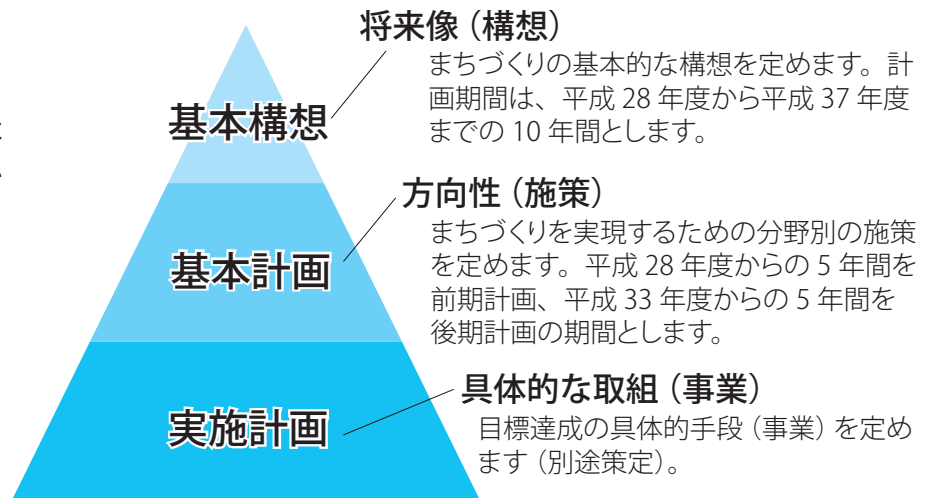
どうして策定するの？

人口減少や少子高齢化の急速な進展、市民の価値観やニーズの多様化、地方分権の推進などの本市を取り巻く社会構造の変化を踏まえ、市民と行政が目指すべきまちの将来像を共有し、さらなる市勢発展に結びつけていくために策定します。



どういう計画なの？

(仮称)新総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画から構成されます。



計画で目指す将来像は？

『ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢』

先人たちが育んできた豊かな精神文化を継承・向上させるとともに、学園都市が持つ機能を最大限活かして、未知なるものへの果敢な挑戦を行い、それが創造を生み、そしてまた新たな創造に繋がるといった連鎖を起こすことにより、ひと(市民)が輝くまちを目指します。



計画の基本理念は？

『市民が積極的に参加するまちづくり』

この将来像を実現させるためには、まちづくりの主役である市民とともに、よりよい地域をつくりあげ、それを持続していくという姿勢が求められています。

まちづくりを進める上で重要となる「人づくり」を中心とした取組を推進し、郷土や地域への愛着を感じる市民意識の醸成を図るとともに、市民と行政が積極的に交流し、様々な分野で米沢のために貢献するという市民の意欲を活かすための制度や環境を充実させ、市民の参画をさらに進めていきます。

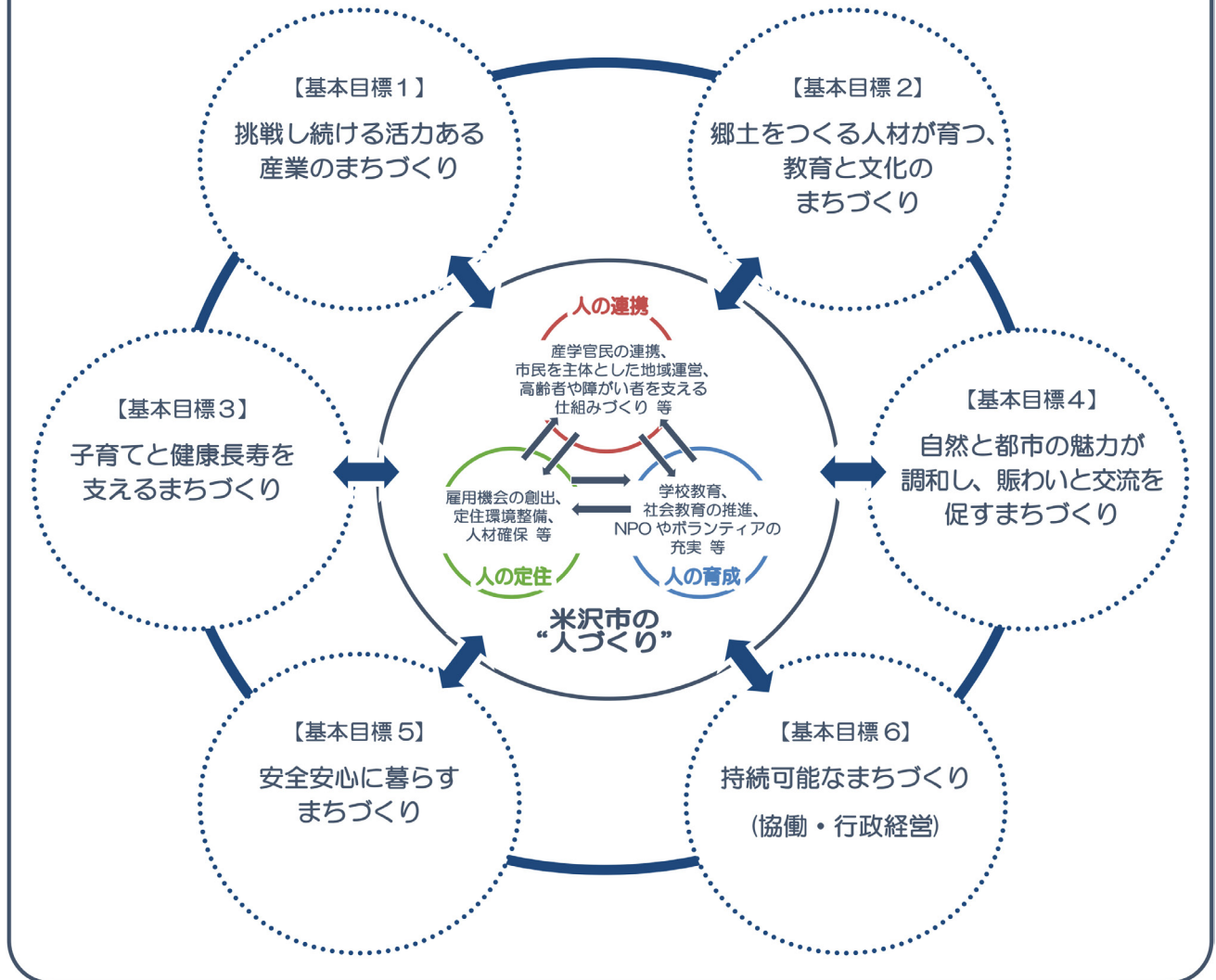
(将来像)

ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢

(基本理念)

市民が積極的に参加するまちづくり

市民が魅力を感じるまちづくりを推進するために
(人づくりを中心としたまちづくりの推進)



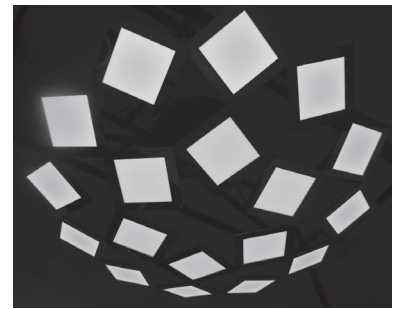
「人づくり」は、「人の連携」「人の定住」「人の育成」の3つとします。

- 「人の連携」では、産業、福祉、教育、環境、文化等のまちづくりの様々な分野での協働を進め、それぞれの取組に当たる体制づくりを進めます。
- 「人の定住」では、地域で長く暮らしてもらうための環境整備を進めるとともに、大都市圏等からの移住や交流促進を進めます。
- 「人の育成」では、市民が学びたいときにいつでも学ぶことができ、かつ、その成果を活かすことができる環境づくりを進めます。

基本目標

1 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり

人口定住に結びつく持続可能な経済活動の実現に向け、先端技術産業をはじめとする本市の多様な産業の発展とともに、これまでにない発想に基づき内発型産業を創出するなど、新しい産業や雇用を生み出していき、人もまちも挑戦し続ける活力ある産業のまちを目指します。



2 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり

本市の持つ豊かな教養を育む環境と城下町としての歴史と文化を積極的に活用し、郷土に対する愛着と誇り、チャレンジ精神を持ち、本市の将来を担うことができる様々な分野で活躍する人材が育つ、教育と文化のまちを目指します。



3 子育てと健康長寿を支えるまちづくり

保健、医療、福祉等が連携して市民の健康寿命の延伸を図るとともに、若い世代が安心して子どもを生み育てられ、高齢者や障がい者等が住み慣れた地域で生きがいを感じながら暮らし続けられる環境を整備し、子育てと健康長寿を支えるまちを目指します。



4 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり

森林や河川、地下水の保全、ごみの減量化や資源化等を推進することにより環境にやさしいまちづくりを進めるとともに、コンパクトなまちづくり、城下町としての景観等の保全、交通機関等の整備を図り、自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちを目指します。



5 安全安心に暮らすまちづくり

防災、防犯、消防体制の整備等、災害や犯罪への備えを強化するとともに、冬期間においても円滑な市民生活が送れるよう雪対策に取り組むことにより、安全安心に暮らすまちを目指します。



6 持続可能なまちづくり（協働・行政経営）

市民一人ひとりの活力を地域づくりに発揮できる協働によるまちづくりを推進するとともに、健全な財政基盤づくりと多様化する市民ニーズに的確に対応した行政サービスを提供できる体制づくりを行うほか、幅広い分野で近隣自治体との広域的な連携を図り、持続可能なまちを目指します。

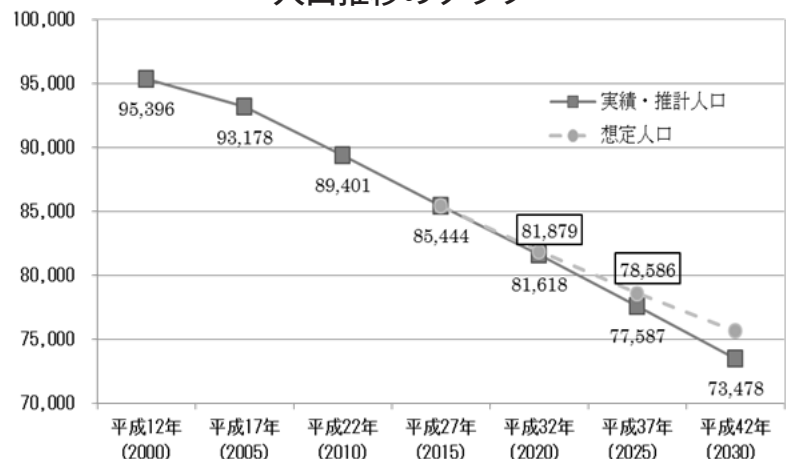


将来人口の見通しと市街地形成の具体的方向

1. 将来人口

転入者の促進と転出者の抑制、合計特殊出生率の向上のための様々な施策に取り組むことにより、平成37年の想定人口を推計値と比較して約1,000人増の78,600人と見込みます。

人口推移のグラフ



2. 市街地形成

中心市街地に都市機能を集積させるとともに周辺地域との相互連携を図る公共交通等のネットワークの形成を促進し、コンパクトなまちづくりを進めていくことを今後の市街地形成の基本的方向とします。



(将来像)

ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢

(基本理念)

「市民が積極的に参加するまちづくり」

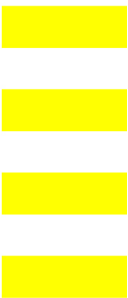
【基本目標1】
挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり



【基本目標2】
郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり



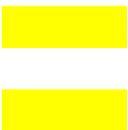
【基本目標3】
子育てと健康長寿を支えるまちづくり



【基本目標4】
自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり



【基本目標5】
安全安心に暮らすまちづくり



【基本目標6】
持続可能なまちづくり



- 施策 1-1 活力ある商工業の振興
- 施策 1-2 自然と文化、歴史を活かす観光の振興
- 施策 1-3 消費者や時代のニーズに合った農林業の振興
- 施策 1-4 安定した雇用と働きやすい環境づくりの推進

- 施策 2-1 生涯にわたり学べる環境づくりの推進
- 施策 2-2 子どもたちが健やかに成長する環境づくりの推進
- 施策 2-3 誰もがスポーツに親しめる環境づくりの推進
- 施策 2-4 郷土の歴史を継承し、芸術文化を創造するまちづくりの推進
- 施策 2-5 多様な文化とつながり、交流するまちづくりの推進
- 施策 2-6 大学と連携した学園都市の推進

- 施策 3-1 誰もが元気で健やかに暮らすまちづくりの推進
- 施策 3-2 安心して生み育てることができるまちづくりの推進
- 施策 3-3 生きがいを持って高齢期を過ごす長寿のまちづくりの推進
- 施策 3-4 誰もが自立を目指せる環境の整備
- 施策 3-5 身近な支え合いのあるまちづくりの推進
- 施策 3-6 適切な医療を受けられる環境の整備
- 施策 3-7 社会保障制度の安定運営

- 施策 4-1 快適で住みよい住環境づくりの推進
- 施策 4-2 秩序ある土地利用と景観形成の推進
- 施策 4-3 利便性の高い道路・交通網の整備
- 施策 4-4 安全な水の供給と水環境の保全の推進
- 施策 4-5 様々な情報とつながる環境づくりの推進
- 施策 4-6 環境にやさしいまちづくりの推進

- 施策 5-1 いざというときに備えるまちづくりの推進
- 施策 5-2 普段から安全を心がけるまちづくりの推進
- 施策 5-3 冬期も安全安心に暮らせるまちづくりの推進

- 施策 6-1 とともに協力し合い、行動するまちづくりの推進
- 施策 6-2 男女共同参画の推進
- 施策 6-3 健全な行政経営の推進
- 施策 6-4 他自治体との広域連携の強化

前期重点目標

前期重点事業は、国、地方ともに人口減少が進展し、「地方創生」の必要性が高まる中で本市が将来にわたり持続的に発展を続けていくため、学園都市を形成しているという本市の特徴を活かす等して、前期5年間で特に重点的に取り組む事業です。

基本計画に掲げるもののうち、重点的・分野横断的に取り組むべき次の11の事業を推進することで、産業の活性化、若者の定着向上などを図るとともに、緊急性の高い課題へ対応し、将来像の実現を目指していくものです。

(将来像)

ひとが輝き 創造し続ける 学園都市・米沢

(基本理念)

市民が積極的に参加するまちづくり

すべての施策分野を体系的に整理

[縦軸]

重点的・分野横断的に取り組むもの

[横軸]

基本目標

- 1: 挑戦し続ける活力ある産業のまちづくり
- 2: 郷土をつくる人材が育つ、教育と文化のまちづくり
- 3: 子育てと健康長寿を支えるまちづくり
- 4: 自然と都市の魅力が調和し、賑わいと交流を促すまちづくり
- 5: 安全安心に暮らすまちづくり
- 6: 持続可能なまちづくり(協働・行政経営)

重点事業

- 1: 人口定住の促進
- 2: 子育てを応援し子どもたちを大事に育てるまちづくりの推進
- 3: コンパクトなまちづくりの推進
- 4: 公共交通の充実
- 5: 雪対策総合計画の策定
- 6: 企業立地の促進と新産業の創出
- 7: 中小企業の振興
- 8: 東北中央自動車道建設促進事業
- 9: (仮称)道の駅よねざわ整備事業
- 10: 市立病院建替事業
- 11: 財政健全化の推進